

岐阜県職員倫理憲章 旅券センター実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり旅券センター実行計画を定めます。

令和7年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 旅券の発給業務にあたっては、旅券法等関連法規に照らして審査し、全ての県民に対して常に公平・公正に対応し、公正な県政の運営につなげます。
- 地方公務員法が定める守秘義務、個人情報保護制度の趣旨を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、所属全体で対応します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底、再利用の促進や、両面・縮小コピーの積極的な活用や、日曜交付時には、室内は最小限の点灯にし、節電をするなど事務経費についても一層の縮減を図ります。
- 県下全市町村への権限移譲後の旅券申請状況の点検を行い、旅券事務全般を見直し、経費の削減を図ります。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 旅券発給業務の円滑な推進と不正防止、窓口対応マナーの向上を図るため、インターネットや新聞等から情報収集を積極的に行うほか、国や他県の旅券窓口との連絡を密にして、情報や事例の共有を図り、業務に役立てます。
- 国の開催する旅券事務研修会や業務に関連した研修に参加して、専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。また、市町村旅券窓口に対し旅券事務研修会を行うなど、連携を図り、迅速・丁寧な業務を進めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 旅券センター危機管理マニュアルを整備し、緊急時の迅速な対応に努めます。
- 旅券の不正取得の疑わしい場合は、上司へ迅速な状況報告と適正な対応により不正取得を未然に防ぎます。
- 旅券申請者との応対、説明、確認の事務を適切に行うとともに、国や市町村旅券窓口と常に連携をし、正確な旅券の発給に努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、速やかな情報収集・報告・分析をし、全職員及び必要時には市町村旅券窓口へ情報提供を迅速に行います。
- 旅券の発給における問題発生時には、旅券申請者等への十分な説明、適切で迅速な対応により早期解決を図ります。
- 問題発生の原因を究明し、解決策を毎日のミーティングで全職員に周知し、問題の再発防止に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 毎日のミーティングでは、問題・課題提起、提案等の場として職員間の情報共有を図り、その解決方法等についても、自由闊達な議論を行います。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- グリーン購入の推進、マイバック持参、省電力など環境にやさしい取り組みを行います。
- 職員に対して地域活動等（地元の消防団や自治会、ボランティア活動等）への参加を奨励するとともに、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 時間外勤務の縮減や、年次休暇の計画的な取得の促進等により、地域活動等が行いやすい職場環境づくりに努めます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組めます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 旅券申請手続き等の案内については、県のホームページ等で広報し、適切でわかりやすく、また最新の情報提供を行います。
- 旅券センター内の案内表示を明確にし、室内の整理整頓に努め、明るくさわやかな環境整備を図ります。
- 「現場主義」と「対話重視」を基本理念に、県民の目線での意見・提言や要望を積極的に聴取し、適切な業務・丁寧でわかりやすい窓口対応に努めるなど県民サービス向上等につなげていきます。